

平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 テイン

コード番号 7217 URL <http://www.tein.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 市野 諒

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 那須 賢司

TEL 045-810-5511

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	2,058	△4.6	191	27.7	112	△22.3	71	△15.7
28年3月期第2四半期	2,157	30.7	150	△4.5	145	△21.5	84	△28.7

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △87百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 62百万円 (△70.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	13.70	—
28年3月期第2四半期	16.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	5,290	2,704	51.1	520.74
28年3月期	5,288	2,854	54.0	549.66

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 2,704百万円 28年3月期 2,854百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年 3月期の連結業績予想(平成28年 4月 1日～平成29年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,196	1.2	386	70.3	326	60.9	204	63.8	39.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	6,652,250 株	28年3月期	6,652,250 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	1,458,524 株	28年3月期	1,458,524 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	5,193,726 株	28年3月期2Q	5,193,726 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。
なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、所得や雇用環境の改善などにより緩やかな回復基調で推移しましたが、中国を始めとする新興国や資源国等の景気下振れリスクや英国の欧州連合（EU）離脱問題等による経済動向や政情不安、さらにはこれらによる為替相場や株式市場の変動が国内の景気に及ぼす影響などから、先行きは不透明な状況にあります。

当社の属するカーアフターマーケットにおきましては、このような安定感を欠く景気動向を背景として低価格志向は依然として強い中で高額品への購買意欲の増加など消費に力強さが見られたものの、自動車業界全体としては軽自動車税引き上げによる販売の低迷が長期化するなど盛り上がりを欠いており、引き続き予断を許さない経営環境が続いております。

このような情勢のもと、当社グループにおきましては、主力製品の「FLEX A」および「FLEX Z」の販売強化に努めるとともに、国内海外の各地域における特性に適した各種多様な販売キャンペーンも継続的におこないました。

しかしながら、第1四半期での国内生産拠点の増産体制整備の遅れが完全に解消していないことから一部製品の欠品が継続しており、不本意ながら販売機会損失も払拭し切れておりません。他方、国内売上は概ね好調に推移したものの、海外では地域毎に異なる経済情勢と合わせて為替動向の影響もあり、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,058百万円（前年同期比4.6%減）となりました。

損益の面においては経費削減努力により営業利益は191百万円（前年同期比27.7%増）、為替動向の影響などもあって経常利益は112百万円（前年同期比22.3%減）、また親会社株主に帰属する四半期純利益については71百万円（前年同期比15.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1百万円増加し、5,290百万円となりました。なお、現金及び預金は、前連結会計年度末に比べ186百万円増加し、781百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ152百万円増加し、2,585百万円となりました。これは主として長期借入金の増加によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ150百万円減少し、2,704百万円となりました。これは主として為替換算調整勘定の減少によるものであります。

②キャッシュフローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ186百万円増加し、781百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローでは、当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は147百万円（前第2四半期連結累計期間199百万円の取得）となりました。これは主として税金等調整前四半期純利益108百万円、減価償却費80百万円、為替差損79百万円、棚卸資産の増加123百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローでは、当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果支出した資金は125百万円（前第2四半期連結累計期間179百万円の支出）となりました。これは主として有形固定資産の取得による支出119百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローでは、当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果得られた資金は218百万円（前第2四半期連結累計期間124百万円の支出）となりました。これは主として長期借入による収入250百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、平成28年8月10日に発表いたしました予想から変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ376千円増加しております。

（4）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	595,146	781,911
売掛金	417,794	318,591
商品及び製品	579,792	688,756
仕掛品	164,268	121,891
原材料及び貯蔵品	252,744	240,594
その他	238,012	184,398
流動資産合計	2,247,760	2,336,145
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,008,243	940,471
土地	1,070,533	1,070,533
その他(純額)	684,067	669,486
有形固定資産合計	2,762,844	2,680,491
無形固定資産	5,061	5,019
投資その他の資産		
その他	272,940	268,920
投資その他の資産合計	272,940	268,920
固定資産合計	3,040,846	2,954,431
資産合計	5,288,606	5,290,576
負債の部		
流動負債		
買掛金	313,074	247,999
短期借入金	100,056	215,776
その他	334,692	272,656
流動負債合計	747,823	736,431
固定負債		
長期借入金	1,266,548	1,430,800
役員退職慰労引当金	200,629	206,454
退職給付に係る負債	167,279	160,514
その他	51,511	51,759
固定負債合計	1,685,969	1,849,528
負債合計	2,433,792	2,585,959
純資産の部		
株主資本		
資本金	217,556	217,556
資本剰余金	215,746	215,746
利益剰余金	2,887,987	2,896,859
自己株式	△473,469	△473,469
株主資本合計	2,847,820	2,856,692
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	6,993	△152,075
その他の包括利益累計額合計	6,993	△152,075
純資産合計	2,854,814	2,704,617
負債純資産合計	5,288,606	5,290,576

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	2,157,331	2,058,832
売上原価	1,399,549	1,319,190
売上総利益	757,782	739,642
販売費及び一般管理費	607,772	548,122
営業利益	150,010	191,519
営業外収益		
物品売却益	3,159	2,997
受取手数料	2,724	1,775
その他	3,381	3,529
営業外収益合計	9,264	8,302
営業外費用		
為替差損	4,949	79,895
その他	9,017	7,043
営業外費用合計	13,966	86,939
経常利益	145,308	112,883
特別利益		
固定資産売却益	3,178	—
特別利益合計	3,178	—
特別損失		
固定資産売却損	20	209
固定資産除却損	0	4,053
特別損失合計	20	4,263
税金等調整前四半期純利益	148,466	108,619
法人税、住民税及び事業税	64,271	21,170
法人税等調整額	△217	16,252
法人税等合計	64,054	37,423
四半期純利益	84,412	71,196
親会社株主に帰属する四半期純利益	84,412	71,196

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	84,412	71,196
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△19,209	△157,088
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,386	△1,980
その他の包括利益合計	△21,595	△159,068
四半期包括利益	62,816	△87,872
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	62,816	△87,872

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	148,466	108,619
減価償却費	75,204	80,834
為替差損益 (△は益)	9,588	79,032
売上債権の増減額 (△は増加)	70,507	60,338
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△59,758	△123,588
仕入債務の増減額 (△は減少)	30,071	△10,939
未払費用の増減額 (△は減少)	△3,184	△10,132
未払金の増減額 (△は減少)	8,324	△21,698
その他	△2,777	28,905
小計	276,442	191,370
法人税等の支払額	△76,448	△39,772
その他	△505	△3,931
営業活動によるキャッシュ・フロー	199,489	147,666
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△180,883	△119,967
その他	1,753	△5,967
投資活動によるキャッシュ・フロー	△179,130	△125,935
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	80,000
長期借入れによる収入	—	250,000
長期借入金の返済による支出	△46,688	△50,028
配当金の支払額	△77,569	△61,883
財務活動によるキャッシュ・フロー	△124,257	218,088
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,367	△53,054
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△111,265	186,765
現金及び現金同等物の期首残高	1,026,738	595,146
現金及び現金同等物の四半期末残高	915,472	781,911

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、自動車用サスペンションの製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。